

文学研究科 博士課程（前期課程）入学試験要項

1. 募集する課程・専攻および募集人数

課 程	専 攻	募集人数
博士課程（前期課程）	哲学専攻、英文学・英語学専攻、文化史学専攻、 国文学専攻、美学芸術学専攻	各専攻 若干名

※ 博士課程（前期課程）の標準修業年限は2年です。

※ 文学研究科では、2010年4月入学者より長期履修学生制度を適用しています。長期履修学生制度とは、職業を有している等の事情により、標準修業年限である2年間では大学院の教育課程の履修が困難な場合に限り、最長6年間で計画的に教育課程を履修し、修了する制度です。申請方法等の詳細はP.43を参照してください。

2. 出願資格

国文学専攻

同志社大学を卒業した者、および2026年3月に同志社大学を卒業見込みの者に限ります。

哲学専攻、英文学・英語学専攻、文化史学専攻、美学芸術学専攻

- (1) 大学を卒業した者、および2026年3月卒業見込みの者。
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構（旧 大学評価・学位授与機構）から学士の学位を授与された者、および2026年3月末日までに学士の学位を授与される見込みの者。
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および2026年3月末日までに修了見込みの者。
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、および2026年3月末日までに修了見込みの者。
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、および2026年3月末日までに修了見込みの者。
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、および2026年3月末日までに授与される見込みの者。
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、および2026年3月末日までに修了見込みの者。
- (8) 文部科学大臣の指定した者。
- (9) 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2026年3月末日までに満22歳に達するもの。

※ 入学試験合格者で、2026年3月末日までに「出願資格の要件を満たさなかったものは入学を許可しません。

※ (3)、(4)、(5)による出願希望者は出願資格の確認作業を伴う場合がありますので、出願に先立ち今出川キャンパス教務センター（文学研究科）へお問い合わせください。

※ (6)、(8)、(9)による出願希望者は、事前の認定審査が必要です。ご希望の場合は、7月11日（金）～7月18日（金）の期間に「入学試験出願資格認定審査調書」（本学所定用紙 * ホームページからダウンロード）を提出してください。追って審査結果をお知らせします。

受付時間 9:00～11:30, 12:30～17:00

受付場所 今出川キャンパス教務センター（文学研究科）

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入

郵送出願の場合

必ず簡易書留速達郵便とし、「文学研究科 博士課程（前期課程）入学試験出願資格認定審査調書在中」と明記してください。普通郵便のものは責任を負いません。

（締切日消印有効）

3. 試験会場

同志社大学今出川校地今出川キャンパス（京都市上京区今出川通烏丸東入）で実施し、教室は受験票送付時に指示します。

4. 出願受付

出願は郵送に限ります。

受付期間 2025年7月25日（金）～8月1日（金）（締切日消印有効）

郵送宛先 〒602-8580 今出川キャンパス教務センター（文学研究科）

郵送方法

必ず簡易書留速達郵便とし、本学所定の宛名ラベルを使用してください。（宛名ラベルは、本学ホームページから出願用所定用紙とともにダウンロードいただけます。）普通郵便のものは責任を負いません。

5. 試験日時・科目

専攻	試験日	10:00～11:15	11:25～12:40	13:30～15:00	15:30～	
哲学	9月27日（土）	英語 （100点）	ドイツ語、フランス語、 ラテン語のうち1科目 （100点）	哲学史 （100点）	口頭試問 （100点）	
		10:00～11:30	11:50～12:40	13:30～15:00	15:30～	
英文学・ 英語学	9月27日（土）	英米文学または 英語学・言語学 （150点）	英作文 （50点）	専門に関する 論文 （100点）	口頭試問 （50点）	
		特別入学試験受験者の口頭試問（50点）				
		10:00～11:15	11:25～12:40	13:30～15:00	15:30～	
文化史学	日本史	9月27日（土）	英語 （100点）	歴史史料 （100点）	専門に関する 論文 （100点）	口頭試問 （50点）
			10:00～11:30	11:40～12:40	13:30～15:00	15:30～
	西洋・ 東洋史	9月27日（土）	英語 （100点）	ドイツ語、フランス語、 中国語、英語のうち 1科目（50点）	専門に関する 論文 （100点）	口頭試問 （50点）
		10:00～11:00	11:10～12:40	13:30～15:00	15:30～	
国文学	9月27日（土）	英語 （50点）	国文学 （100点）	専門に関する 論文 （100点）	口頭試問 （100点）	
		10:00～11:30	11:40～12:40	13:30～15:00	15:30～	
美学芸術学	9月27日（土）	英語 （100点）	ドイツ語、フランス語、 漢文のうち1科目 （100点）	専門に関する 論文 （100点）	口頭試問 （100点）	

自然災害またはその他不可抗力により、試験実施が困難と判断される場合には、試験日を翌日以降に延期する場合があります。延期する場合の本入学試験の取扱いについては、文学研究科ホームページにてお知らせいたします。

〔注〕 選択科目については、入学志願票の「選択科目等」欄に各自の受験する「科目」を記入してください。

英文学・英語学専攻

〔口頭試問〕は“Interview in English”を含みます。

〔特別入学制度〕

本学英文学科学生で以下の条件をすべて満たす場合、筆記試験を免除し、研究計画についての口頭試問のみを行います。なお、特別入学制度志願者は入学志願票の「入試区分」欄の「特別」に○印を記入してください。

- 2026年3月卒業予定であること。
- 第3年次終了までに100単位以上を修得し、そのGPAが3.00以上であること。
- 上記100単位には、Senior Seminar I・IIおよび卒業論文を除く必修科目48単位と、選択科目Ⅱの外国語科目（ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語から1外国語）の8単位を含むこと。
- 2025年度秋学期の卒業論文特殊研究に登録していること。

※ 3年次転入・編入および転学部・転学科の学生、また、派遣留学や休学をしていた場合の出願資格については、出願前に文学研究科英文学・英語学専攻教務主任まで相談してください。

文化史学専攻（西洋・東洋史）

選択外国語：「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「英語」は当該語の辞書1冊（電子辞書不可）の持込みを認めます。

美学芸術学専攻

「ドイツ語」「フランス語」「漢文」は当該語の辞書1冊（電子辞書不可）の持込みを認めます。

6. 出願書類

<p>入学志願票 （本学所定用紙）</p> <p><small>* 入学試験要項（願書）に同封。 ホームページからダウンロードは できません。</small></p>	<p>「志願票記入上の注意」にしたがって記入してください。</p> <p>入学検定料納入後の入学志願票は次のように処理してください。</p> <p>(1) 金融機関から納入する場合（ゆうちょ銀行および ATM は不可）</p> <p>大学院志願票① ———— 写真票② ———— 受験票⑤ ————</p> <p>本学へ提出 （写真票②に取扱金融機関収納印のないものは出願を受理しません。）</p> <p>振込依頼書③ …………… 入学検定料を納入した金融機関が保管します。</p> <p>入学検定料領収証④ …… 取扱金融機関収納印を確かめ、大切に保管してください。</p> <p>(2) コンビニエンスストアから納入する場合</p> <p>大学院志願票① ———— 写真票② ———— 受験票⑤ ————</p> <p>本学へ提出 （写真票②にコンビニエンスストア入学検定料収納証明書が貼付されていないものは出願を受理しません。）</p> <p>※コンビニエンスストアを利用する場合は、振込依頼書③および入学検定料領収証④を使用しません。</p>
<p>成績証明書</p>	<p>出身大学長証明のもの（大学の課程で修得した全科目の成績および単位数を記入のもの）。</p> <p>※登録中の科目は含まない。</p>
<p>研究計画概要 ※引用箇所・参考文献 は文字数に含まない</p>	<p>哲学専攻 A4判横書1,600字程度、ワープロ可。</p> <p>英文学・英語学専攻（一般） A4判横書1,000字程度、日本語、手書き不可。</p> <p>英文学・英語学専攻（特別） A4判横書1,000語程度、英語、手書き不可。</p> <p>文化史学専攻（日本史） 本学所定用紙 * ホームページからダウンロード、ワープロ使用の場合にはこの用紙に直接印字すること。</p> <p>文化史学専攻（西洋・東洋史） A4判横書1,200字程度、ワープロ可。</p> <p>国文学専攻 A4判横書1,200字程度、ワープロ可。</p> <p>美学芸術学専攻 A4判横書1,200字程度、ワープロ可。</p>

その 他 論 文 等	<p>哲学専攻 哲学や倫理学に関する卒業論文を書いた者は、卒業論文またはその写しとその要約（1,000字程度）。 それ以外の既卒者は哲学や倫理学に関する論文（A4判12,000字程度、ワープロ可、引用箇所・参考文献は文字数に含まない）。</p> <p>英文学・英語学専攻（一般） 英文学・英語学に関する卒業論文を書いた者は、卒業論文またはその写し。</p> <p>英文学・英語学専攻（特別） 英文学・英語学に関する卒業論文を書いた者は、卒業論文またはその写し。</p> <p>文化史学専攻（日本史） 歴史学に関する卒業論文を書いた者は、卒業論文またはその写し。</p> <p>文化史学専攻（西洋・東洋史） 歴史学に関する卒業論文を書いた者は、卒業論文またはその写し。</p> <p>国文学専攻 日本文学または日本語学に関する卒業論文を書いた者は、卒業論文またはその写し。</p> <p>美学芸術学専攻 卒業見込みの者は、美や芸術に関する小論文（A4判8,000字程度、ワープロ可、引用箇所・参考文献は文字数に含まない）。 美や芸術に関する卒業論文を書いたものは、卒業論文またはその写し。 それ以外の既卒者は美や芸術に関する論文（A4判12,000字程度、ワープロ可、引用箇所・参考文献は文字数に含まない）。</p>
卒業（見込）証明書等	<p>出身大学長証明のもの。 [2. 出願資格(2)] による出願に限り、卒業（見込）証明書として下記の書類を提出すること。 (1) 学位をすでに授与された者は学位記の写し、または学位授与証明書 (2) 学位取得見込みの者は下記の書類 ① 当該者が在籍する短期大学の専攻科または高等専門学校の専攻科の修了見込証明書 ② 当該者が学士の学位授与を申請する予定である旨の当該者が在籍する短期大学長または高等専門学校長の証明書（申請を受理された者は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の学位授与申請受理証明書）</p>
写 真 1 枚	<p>出願前3か月以内に撮影した正面半身脱帽、背景無地のカラー写真（タテ3cm×ヨコ2.4cm：自動車運転免許証用と同サイズ）を写真票②の貼付欄に貼付してください。（裏面に必ず氏名と生年月日を記入してください。） なお、入学が許可された場合には、学生証用写真や教務情報等に利用します。</p>
宛名シール2枚（4片） （本学所定用紙） <small>* 入学試験要項（願書）に同封。 ホームページからダウンロードはできません。</small>	<p>志願票記載の本人現住所を記入してください。</p>

※ 上記の書類をとりそろえ、今出川キャンパス教務センター（文学研究科）へ提出（郵送）してください。後日、受験票を郵送いたします。

※ **いったん受け付けた書類は一切返還しません（卒業論文、梗概の返却を希望するものは出願時に申し出て下さい）。**

※ 出願受付後は志望研究科および専攻の変更はできません。

7. 合格者発表

2025年10月3日（金）

受験者には合否通知を本人現住所宛に速達で郵送します。

合格者発表に関する電話等の問い合わせには一切応じません。

8. その他

長期履修学生制度

文学研究科での履修において、職業を有している等の事情により標準修業年限（博士前期課程2年）を越えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を修了することを希望される方は、所定の申請手続きがありますので、2025年7月24日（木）までに、今出川キャンパス教務センター（文学研究科）までお問い合わせください。

(1) 対象者

- ① 職業を有している者
- ② 育児、長期介護等の事情により、標準修業年限で修了することが困難な者
- ③ その他やむを得ない事情を有し、標準修業年限で修了することが困難であると文学研究科長が認めた者

(2) 長期履修期間

長期履修の期間は、1年を単位として、3年以上6年まで認める。

(3) 長期履修学生の学費

- ① 授業料 標準修業年限までの合計額を長期履修許可年限で除した額
- ② 教育充実費 標準修業年限の間は、所定の額
標準修業年限を超えた学期以降は、半額

詳細は P.232を参照してください。

「入学検定料および納入方法」、「障がい等のある受験生の受験に際しての要望について」、「入学手続」は P.229を参照してください。